

725HF ハイフローピストンバルブ

取扱説明書

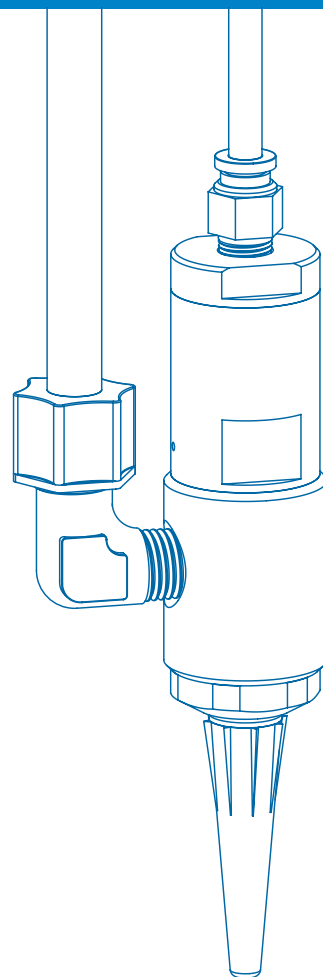
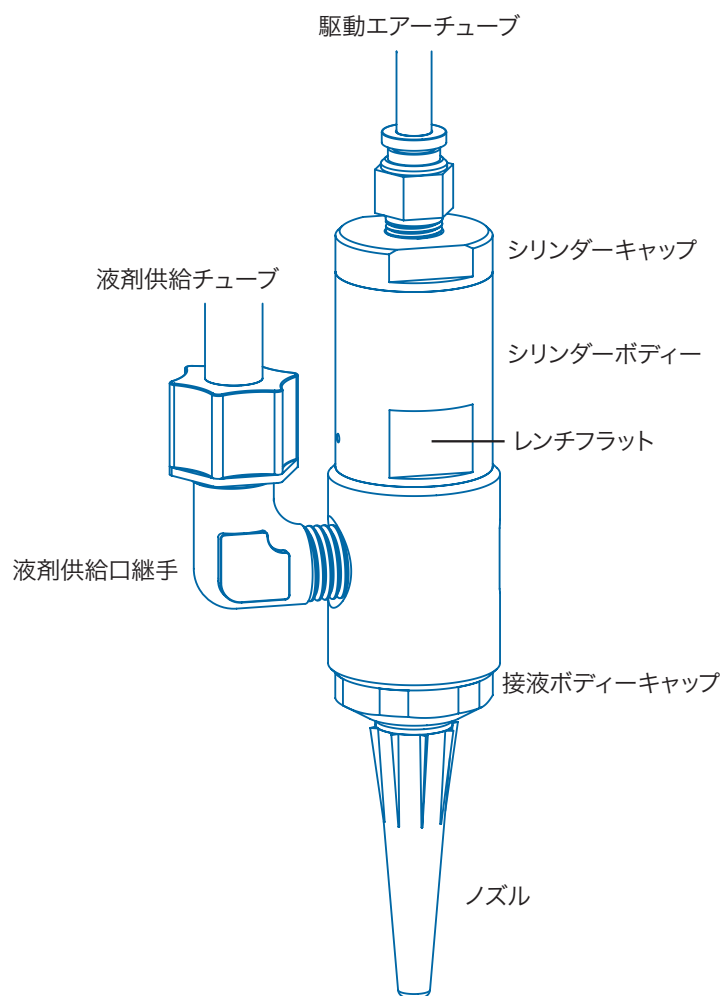
はじめに

725HFシリーズは取り扱いが簡単なピストンバルブで、最低限のメンテナンスで数百万サイクルの運転が可能です。

独自設計により、高サイクルレートでの精密液剤吐出アプリケーションにおいて、ブルバック機能により高い液切れ性を実現しています。

725HF-SSと725HF-Aはノズルアダプター、液剤供給口継手、1.5mの駆動エアチューブを同梱して出荷されます。ハイフローのアプリケーションにおいて、ノズルアダプターを取り除いて、1/4 NPT金属あるいは、プラスチックノズルを取り付けることも可能です。

725HF-Aは725HF-SSと同じ構造ですが、材質が一部異なり、接液ポディーとキャップがアセタール共重合体製で、シャフトとシーリングヘッドスクリーがフッ素樹脂コートのステンレス製です。



取付

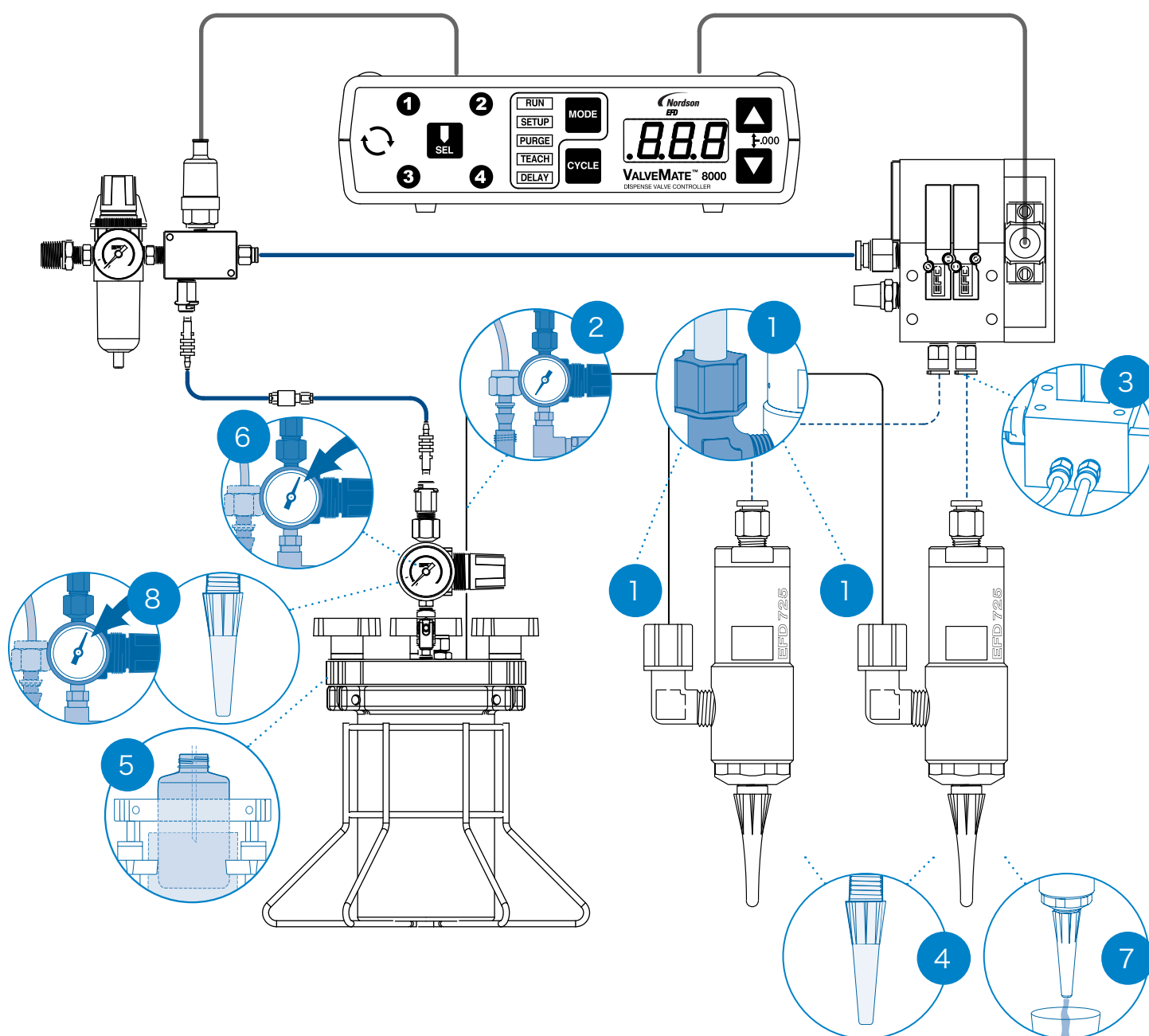
バルブの取付の前に、接続するタンクやバルブコントローラーの取扱説明書をよく読み、ディスペンスシステム全ての構成機械の取扱方法をよく理解してください。

⚠ 注意

液剤供給口継手をバルブにねじ込み過ぎないように注意してください。ピストンシャフトの損傷につながり、液剤の漏れ、ディスペンス性能の低下もしくはバルブ破損の原因となる場合があります。

1. 液剤供給チューブをバルブに接続します。外径3/8"チューブ用に、液剤供給口継手(#7021038)が取り付けられています。
2. 液剤供給チューブをタンクに接続します。
3. バルブの駆動エアータブを、バルブ開放時間制御用コントローラーValveMate™ 8000(ソレノイドバック)へ接続します。
4. ノズルをバルブの吐出口に接続します。
5. タンクに液剤を入れます。このとき、タンクに液剤を直接注ぐ、あるいは液剤メーカーのボトルをタンク内に設置することが可能です。
6. 液剤の粘度に合わせて、タンク圧力を設定します。
7. ノズルの下に容器を置き、液剤供給チューブ、バルブ、ノズルからエアが完全に出なくなるまでバルブを駆動します。
8. タンク圧の調整、ノズルの交換により、流量を設定します。

注意：吐出量は、バルブの開放時間によって設定してください。また、バルブコントローラーの取扱説明書を参照してください。



バルブの動作原理

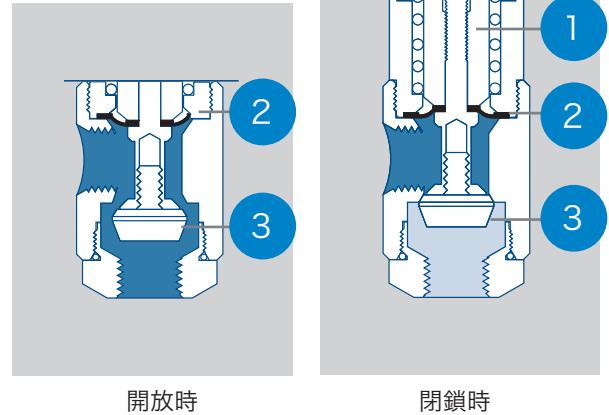
0.48 MPa/4.8 bar (70 psi) *のエア圧をかけることにより、内部ピストン ① を押し下げます。これにより、ダイヤフラムシール ② が外れ、シーリングヘッド ③ が開放されて液剤が流れます。入力エアが排出されたとき、バネがピストンを戻して、シーリングヘッドを閉じます。そして、液剤の流れを止め、少量の液剤を引き戻します。

*ストライプや線引きのアプリケーション、バルブ開放時の急激な液剤の流れを防ぐため、低めの入力エア圧設定を推奨します。

吐出量の主な調整要素はバルブ開放時間です。

吐出量は、バルブの開放時間、液剤の粘度、タンク内の圧力、ノズルサイズによって決定します。

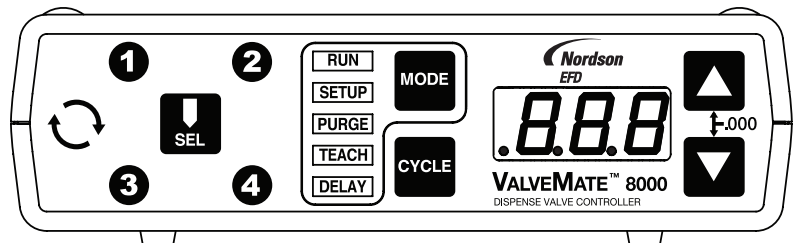
流量はタンク内の圧力、ノズルサイズ、液剤の粘度で決定します。



ValveMate コンセプト

ValveMate 8000は、エンドユーザーのお客様のご使用において、利便性と効率を最大限にするために、バルブの調整を簡単にするバルブコントローラーです。吐出量の主な調整要素はバルブ開放時間です。ValveMate 8000は、バルブの近くに設置され、押しボタンでバルブ開放時間を設定することが可能です。

ValveMate 8000は、マイクロプロセッサにより、吐出量を非常に高精度の制御をおこないます。ディスペンシングステーションで、液剤経路のパーシやショットサイズの設定を、製造ラインを止めることなく、素早く簡単に行うことが可能です。



重要: シングル、ダブル、トリプル、クワッドのソレノイドマニホールドブロックは、別途ご注文ください。詳細については、ノードソンEFDにお問い合わせください。



仕様

共通

寸法: 90.2 mm (L) x 31.1 mm (直径)

バルブシール/ダイヤフラム: UHMW* ポリマー (FDA準拠)

シリンダーボディー: 硬質アルマイト

液剤供給口継手: 1/4NPT メスネジ

吐出口: 1/4NPT メスネジ

駆動エア圧要件: 0.48–0.62 MPa / 4.8–6.2 bar (70–90 psi)

耐圧: 0.69 MPa / 6.9 bar (100 psi)

最高動作温度: 43°C

725HF-SS

重量: 295 g

シャフト・シーリングヘッドスクリュー: SUS303

接液ボディー・キャップ: SUS303

取付: ネジ5/16-24

725HF-A

重量: 181 g

シャフト・シーリングヘッドスクリュー: フッ素樹脂コートSUS303

接液ボディー・キャップ: 不活性アセタール共重合体

*Ultra High Molecular Weight: 超高分子量

自動ライン、手作業、いずれのアプリケーションにおいても、ValveMate 8000をご使用頂くことにより、バルブの安定した運転と簡単な吐出量調整が可能になります。

ノードソンEFDのオートディスペンスシステムとValvemateコントローラーを組み合わせることで、すべてのニューマチックとBackPack™ バルブの使用が可能となります。

詳細はノードソンEFDまで、お問い合わせください。



ノードソン EFDは、世界40ヶ国に販売・サービス拠点を持っています。詳細は www.nordsonefd.com/jp をご覧ください

日本

+81-3-5762-2760; japan@nordsonefd.com

グローバル

+1-401-431-7000; info@nordsonefd.com

©2022 Nordson Corporation 7026828 v112922